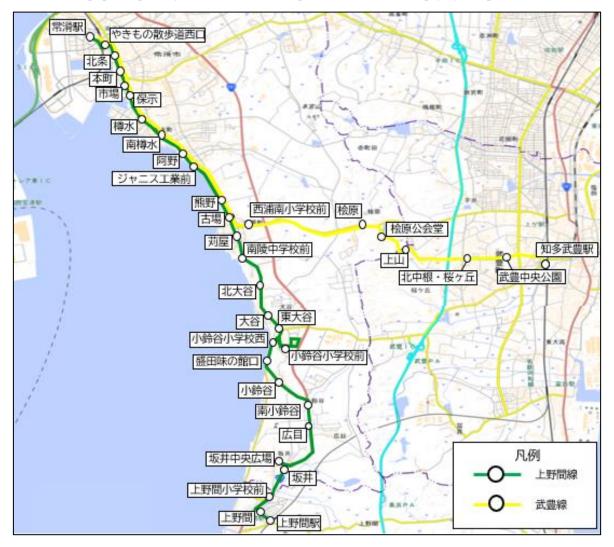
グルーン上野間線及び武豊線のバス停見直しについて



目次

1	各路線の現状について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	(1)上野間線及び武豊線の現行路線・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	(2)各路線の利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
2	上野間線のバス停の移設等について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(1)移設等する目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	(2)移設等するバス停・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	(3)移設等する時期・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	(4)移設等の考え方及び場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
3	上野間線及び武豊線のバス停の一部廃止について・・・・・・・・・・	10
	(1)美浜町及び武豊町への運行経費の一部負担の要望について・・・・・	10
	(2)美浜町及び武豊町への要望実施と今後の対応について・・・・・・・	12
	(3)バス停を一部廃止した路線(案)・・・・・・・・・・・・・・・・	14
4	今後のスケジュール(案)・・・・・・・・・・・・・・・・・	15

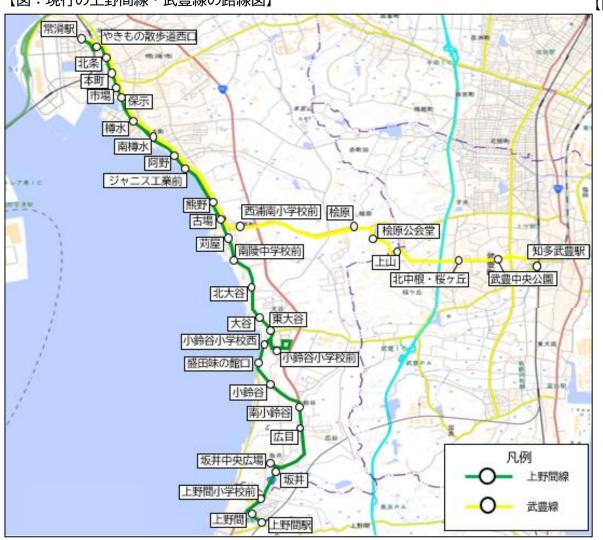
【文中におけるグルーン各路線の表記】

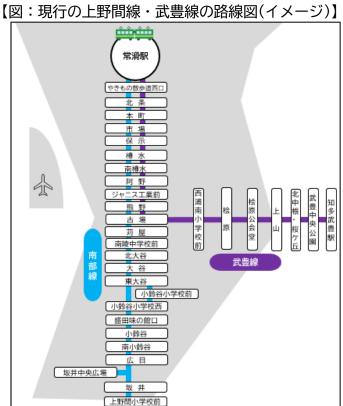
常滑北部・大野線=大野線、常滑北部・市役所線=北部線、常滑北部・青海線(仮称)=青海線、常滑中部・市役所線=中部線、ボートレースとこなめ周遊線=ボート線、常滑南部・上野間線=上野間線、常滑南部・武豊線=武豊線

1 各路線の現状について

(1)上野間線及び武豊線の現行路線

【図:現行の上野間線・武豊線の路線図】





شفشف

上野問駅

(2)各路線の利用状況

ア 路線ごとの利用状況

単位:人

利用実績	常滑北部・ 市役所線	常滑北部・ 大野線	常滑中部・ 市役所線	ボートレースとこな め周遊線	常滑南部・ 上野間線	常滑南部・ 武豊線	総計
2022年	5126	440	28455	12561	13699	9417	69698
2023年	26248	2968	142415	77544	68691	48679	366545
2024年	32198	3242	168238	103854	79201	64075	450808

※2022年は10月~12月の3カ月間

イ 各バス停における利用状況

常滑	骨南部・上野間線 利用物	<u>犬況 (2025.</u>	6~9)	<u>単位:人、%</u>		
	バス停	乗車数	降車数	乗降計	利用割合	
1	常滑駅	8, 423	8,979	17, 402	39.4	
2	やきもの散歩道西口	251	520	771	1.7	
3	北条	133	221	354	0.8	
4	本町	321	387	708	1.6	
5	市場	379	364	743	1.7	
6	保示	206	324	530	1.2	
7	樽水	853	855	1,708	3.9	
8	南樽水	604	815	1, 419	3. 2	
9	阿野	462	488	950	2. 2	
10	ジャニス工業前	415	348	763	1. 7	
11	熊野	520	661	1, 181	2. 7	
12	古場	855	725	1,580	3. 6 2. 4 2. 9	
13	苅屋	624	416	1,040	2.4	
14	南陵中学校前	664	624	1, 288	2.9	
15	北大谷	431	374	805	1.8	
16	大谷	817	569	1,386	3. 1	
17	東大谷	563	421	984	2. 2	
18	小鈴谷小学校西	136	242	378	0.9	
19	盛田味の館口	71	103	174	0.4	
20	小鈴谷	465	342	807	1.8	
21	南小鈴谷	201	194	395	0.9	
22	広目	425	257	682	1.5	
23	坂井	490	338	828	1.9	
24	上野間小学校前	180	215	395	0.9	
25	上野間	53	91	144	0.3	
26	上野間駅	3,550	3, 219	6, 769	15.3	
	合計	22,092	22, 092	44, 184	100	

常滑南部・	武豊線 利用状況			単位	立:人、%
		乗車数	降車数	乗降計	利用割合
1 常滑駅		8,857	7,868	16,725	33.1
2 やきもの	の散歩道西口	271	611	882	1.7
3 北条		355	375	730	1.4
4 本町		295	495	790	1.6
5 市場		540	600	1, 140	2.3
6 保示		209	258	467	0.9
7 樽水		945	1,062	2,007	4.0
8 南樽水		799	830	1,629	3.2
9 阿野		618	731	1,349	2.7
	ス工業前	362	357	719	1.4
11 熊野		733	843	1,576	3.1
12 古場		984	1,360	2,344	4.6
	<u>小学校前</u>	544	447	991	2.0
14 桧原		442	381	823	1.6
15 桧原公会	会堂	588	545	1, 133	2.2
16 上山		516	395	911	1.8
17 北中根	・桜ヶ丘	1,270	1,773	3,043	6.0
18 武豊中5		322	409	731	1.4
19 知多武	豊駅	6,637	5,947	12,584	24.9
	合計	25, 287	25, 287	50,574	100

[※]それぞれ、AIカウンタシステムを改修した後のシステム補足数値による。

[※]上野間線については、常滑駅〜東大谷、常滑駅〜坂井中央広場の便を除いている。

2 上野間線のバス停の移設等について

(1)移設等する目的

上野間線において、交差点や横断歩道付近等 に設置されているバス停について、より安全な乗 降環境とするために移設等するもの。

(2)移設等するバス停

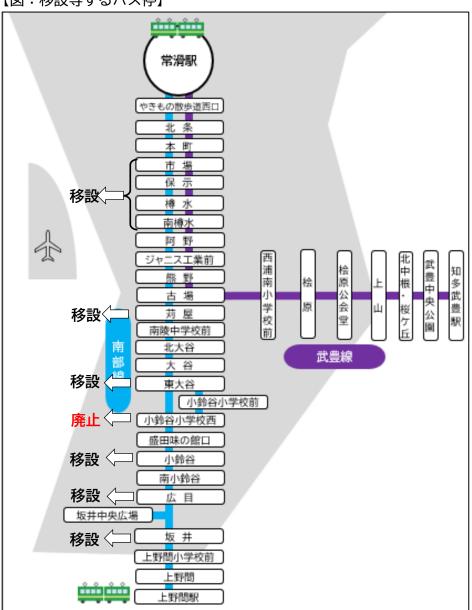
- 市場(上野間駅方面、常滑駅方面)⇒移設
- 保示(常滑駅方面)⇒移設
- 樽水(上野間駅方面、常滑駅方面)⇒移設
- 南樽水(常滑駅方面)⇒移設
- 苅屋(上野間駅方面)⇒移設
- 東大谷(上野間駅方面)⇒移設
- 小鈴谷小学校西⇒廃止(東大谷バス停と統合)
- 小鈴谷(上野間駅方面)⇒移設
- 広目(上野間駅方面)⇒移設
- 坂井(上野間駅方面、常滑駅方面)⇒移設

(3)移設等する時期

令和8年12月1日(予定)

※グルーン路線の有料化に合わせて実施

【図:移設等するバス停】



(4)移設等の考え方及び場所

市場(常滑駅方面行き)

問題点:交差点付近に設置されている 対策:約40m北方に移動し「市場郵便局」に移設



現在の設置状況



移設予定場所

保示(常滑駅方面行き)

問題点:交差点付近に設置されている

対策:約130m南方に移設



現在の設置状況





【図:移設等するバス停】



市場(上野間駅方面行き)

問題点:交差点付近に設置されている

対策:約80m北方に移動し「市場会館」に設置



現在の設置状況



移設予定場所



樽水(上野間駅方面行き)

問題点:交差点付近に設置されている

対策:約220北方に移設



現在の設置状況



移設予定場所



2 上野間線のバス停の移設等について (4)移設等の考え方及び場所

樽水(常滑駅方面行き)

問題点:私道出入口付近に設置されている 対策:約110m北方に移動し「GENKY樽水店」に設置



現在の設置状況



南樽水(常滑駅方面行き)

問題点:車両出入口付近に設置されている

対策:約100m北方に移設







苅屋(上野間駅方面行き)

問題点:車庫前に設置されている 対策:約60m北方に移動し「苅屋公民館」に移設







東大谷(上野間駅方面行き)

問題点:交差点付近に設置されている

対策:約150南方に移設し、「小鈴谷小学校」西と







小鈴谷小学校西(上野間駅方面行き)

問題点:カーブ付近に設置されている 対策:約70m北方に移動し「東大谷」と統合し「小 鈴谷小学校西」は廃止





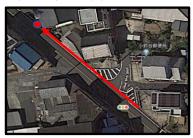




小鈴谷(上野間駅方面行き)

問題点:交差点付近に設置されている

対策:約50m北西に移設





広目(上野間駅方面行き)

問題点:交差点付近に設置されている

対策:約60m南方に移動





2 上野間線のバス停の移設等について (4)移設等の考え方及び場所

坂井バス停については、現在関係機関 と調整中であり、運行経路を変更して バス停を設定する第1案と現行の運行 経路上約150m南方に移設する第2案を 検討している。

第2案の問題点としては、坂井地区 の住宅密集地から150m離れることによ り、利便性が低下する。

第1案については、住宅地側に移設することにより一部生活道路を走行する経路変更を要するが利便性は向上するため第1案で進めることとしたい。(別添参考資料4 P24参照)

但し、第1案について関係機関との協議 が不調になった場合も考慮し、第2案 の承認も求める。

【図:移設等するバス停】



坂井(常滑駅方面行き)第1案

問題点:カーブ付近に設置されている 対策:約60m北方(ローソン西側)に移動







坂井(常滑駅方面行き)第2案

問題点:カーブ付近に設置されている 対策:約150m南方に移動







坂井(上野間駅方面行き)第1案

問題点:カーブ付近に設置されている 対策:約80m北方(ローソン西側)に移動







坂井(上野間駅方面行き)第2案

問題点:カーブ付近に設置されている 対策:約150m南方に移動

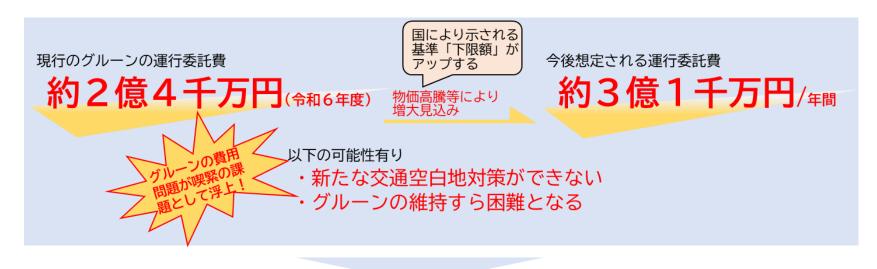






3 上野間線及び武豊線のバス停の一部廃止について

- (1)美浜町及び武豊町への運行経費の一部負担の要望について
 - ア グルーンの所管替えと運行経費の増大
 - ○R4.10 コミュニティバスグルーン(以下「グルーン」という。)運行開始
 - ・ボートレースとこなめがファンバス※として実施
 - ※「本場」「モーヴィとこなめ」「グルーンとこなめ」への来場者の増加及び利用促進を図るもの。
 - ○R7.4 グルーンをボートレースとこなめから市に移管
 - ・市一般会計による実施
 - ・今後増大が見込まれる運行経費に充てる財源の確保が課題



グルーンを持続可能とするために対策が必要

イグルーンを持続可能とするための対策の検討

①経費の削減

利用が低迷している路線の見直しの検討

大野線

【課題(利用状況・運行経費)】

利用が低迷(特に夜間 及び休日) 当該路線の運行経費 約17,000千円 利用者1人当たりの 運行経費約5,244円 (注)それぞれ、令和7年11月6日開催の第14 回市交通協議会において協議するもの



路線及びダイヤの見直し(常滑 北部・青海線(仮称)の設置)に よる運行経費の削減(注)

北部線 【課題(利用状況・運行経費)】

本来の目的(市民病院通院)利 用が少ない

当該路線の運行経費 約65,000千円 利用が低迷(特に夕方)

利用者1人当たりの運行経費約2,019円

中部線

【課題(利用状況・運行経費)】

利用が低迷(休日の朝便及び夜便)

当該路線の運行経費 約45,000千円



ダイヤの見直しによる運行 経費の削減(注)

②収入の増加

以下のことから有料化(運賃の徴収)について検討

- ①グルーンが定着し運行開始当初の目的をおおむね達成
- ②コスト上昇も 踏まえた持続 可能性が求め られる
- ③公平性確保の 観点から受益 者負担が求め られる



運賃(案)

金額を200円/1回として運賃 収入を得る(注)

グルーンを乗り入れている美浜町及び武豊町は、 運行経費の負担なく利便を享受している



両町への運行経費の一部負担 の要望⇒次ページへ

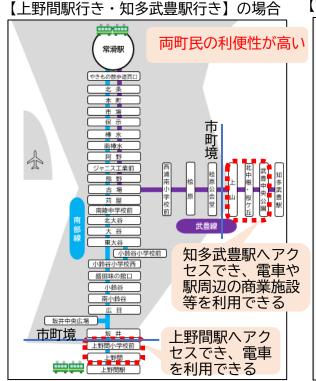
(2)美浜町及び武豊町への要望実施と今後の対応について

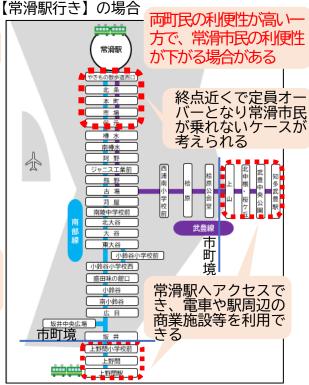
ア 運行経費の一部負担要望の考え方

グルーンの運行経費に充当 する収入を確保したい

両町からの運行経費の負担がない中で町民がグルーンの利便を 享受など(右図参照)している

両町へ運行経費の一部負担 を求めていく方針とした





イ 要望の実施と結果

〇令和7年9月上旬:両町へ運行経費の一部負担について打診

○令和7年9月22日:関係者協議を行い、対応の方向性について確認

→9月24日に協議内容に関し、両町に照会文書を送付

○令和7年9月26日:両町から文書で「運行経費の一部負担には応じられない」旨の回答

今後の対応

両町内のバス停は常滑市民も利用していることから、以下のように

常滑市民の利便性を考慮し一部廃止とする(廃止時期: 令和7年12月31日(予定))

【図:上野間線バス停の存続・廃止に係る考え方】



【図:武豊線バス停の存続・廃止に係る考え方】



【常滑市民の利便性】

- ・知多武豊駅からの電車や武豊町 コミュニティティバスの利用
- ・駅周辺の商業施設等の利用

【廃止バス停の代替手段に係る考え方】

- (注1)美浜町巡回バスのバス停が近くにあり代替可能と判断
- (注2)上野間駅に近く代替可能と判断
- (注3)武豊町コミュニティバスのバス停が近くにあり代替可能と判断
- (注4)武豊町コミュニティバスのバス停が近くにあり代替可能と判断

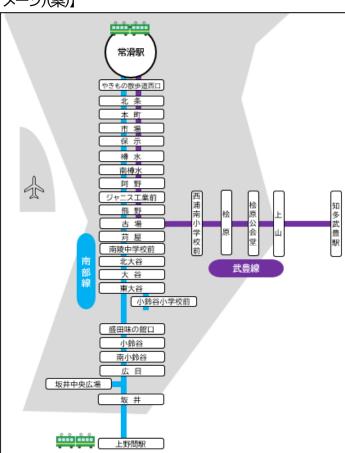
(3)バス停を一部廃止した路線(案)

バス停を一部廃止した上野間線及び武豊線の路線(案)は以下のとおり。

【図:バス停一部廃止後の上野間線・武豊線の路線(案)】



【図:バス停一部廃止後の上野間線・武豊線の路線図(イメージ)(案)】



4 今後のスケジュール(案)

時期	検討等の内容	協議会等
R7.11.6	・グルーン上野間線及び武豊線のバス停の見直しについて協議等(付議 ※市議会協議会(10/27))	・市交通協議会 (市議会協議会)
R7.11∼	※以降は11月6日の市交通協議会で承認された場合 ・グルーン上野間線及び武豊線のバス停の見直しについて実施に向け た調整・協議、各種届出・申請	・警察等関係機関 ・道路管理者
R7.11∼	・市民・利用者への周知	・市HPに掲載 ・各バス停に掲出
R7.12.31 (予定)	・上野間線のバス停「上野間小学校前」「上野間」、武豊線のバス停 「北中根・桜ヶ丘」「武豊中央公園」の廃止	
R8.12.1 (予定)	・上野間線の移設等したバス停(P5~9参照)による運行開始 ※グルーン路線の有料化に合わせて実施	